



2011年 文部科学大臣杯 第67回 全日本大学対抗選手権自転車競技大会



トラック競技：9月1日(木)-3日(土)長野県松本市かりがね自転車競技場 ロード競技：9月4日(日)長野県大町市美麻特設ロードコース
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：財団法人日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
 後援：文部科学省 松本市 松本市教育委員会 財団法人松本体育協会 大町市 大町市教育委員会 大町市体育協会
 (一社)松本観光コンベンション協会 大町市観光協会 大町美麻ロードレース大会実行委員会 美麻地域づくり会議
 協賛：(財)JKA (財)日本自転車競技会 全国競輪場施設協会 (社)全国競輪施行者協議会 (社)日本競輪選手会
 (株)パールイズミ プリチストーンサイクル(株) セイコータイムシステム(株) 協力：(株)日直商会 (株)シマノ

Communiqué. No.04

大会チーフコミッサー 松倉 信裕

トラック競技注意事項

(チーム役員リストの提出)

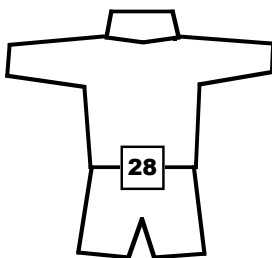
1. 別紙書式により、チーム役員一覧表を、トラック競技開始前までに受付に、サインシートデスクに提出すること。一覧表にないチーム役員はフィールド内に立ち入ることができない。
2. フィールド内の立ち入りは、チーム監督1名のほか競技者1名につき1名以内とする。タイム系種目でフィールド内より指示を与えられるのは、1チーム1名のみとする。走路の見通しを確保するため、フィールド内での待機中は座ること。

(選手起用届・バイクチェック等)

3. 補欠起用は、所定の用紙により、競技番組開始60分前迄に、招集あて提出すること。
4. 4KM 団体追抜、チームスプリントについては、出走する4名(3名)の競技者名・ゼッケン番号を、所定の用紙にて番組開始60分前までに受付に提出すること。
5. 招集は全種目の最初のラウンドのみで行う。この招集はチーム員等代理の者でも可とする。第二ラウンド以降は原則として「招集」は行わないが、検車は毎回受けること。怪我等による欠場の場合は欠場届けを書面にて提出のこと。
6. バイクチェック(検車)はすべての種目のすべてのラウンドで行う。選手本人が走る姿(ユニフォーム・ゼッケン・ヘルメット着用、自転車持参)で参集のこと。検車後にポジションの変更、トラック外への持ち出しは出来ない。

(その他)

7. タンデム・スプリント予選は、ホームストレッチ側をスタートし、5周を周回するうちの最後の1周を計時する。対戦にはいつてからは、競技規則通り5周で行う。
8. 異議申立は、原則として受け付けない。
9. 表彰式に於いて、帽子、ヘアバンド、サングラスの着用、サンダル履きは認められない。
10. ゼッケンを2枚付ける種目における取付位置は下記図の通り。(トラック、ロード共通)
11. トラック用ボディーナンバーはトラック最終日に返却すること。ロード用とトラック用でナンバーが異なるので十分注意のこと。ボディーナンバー、フレームプレートの紛失・大会終了日に返却できなかった者には1枚1000円のペナルティーを科す。



1km,500m タイムトライアル、パーシュート競技

左記以外のすべての種目(200mTTを含む)

(2枚の間隔を5cm以上離し、腰の低い位置に、見易く。)



以上

日本学生自転車競技連盟公式 HP : <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>

日本学生自転車競技連盟情報系 HP : <http://www.jicf.info/index.html>

JICF 競技速報ブログ : <http://jicf-sokuho.sblo.jp/>